

HYOGO VISION 2050

資料 2

ビジョンの必要性・展望年次

- 社会が大きく変化し、コロナ禍でも様々な課題が浮き彫りに
- 兵庫のめざす姿を指し示す新しいビジョンが求められている
- 次の世代が生きる30年先の2050年頃のめざす姿を描く

基本的な性格

- 県民が共にめざす姿を描くビジョン
- 県民が主役になり、地域から取り組むビジョン
- 変化を生み出し、成長するビジョン

県政上の位置づけ

- 県が進める政策の羅針盤として運用

- ビジョンを語る会
- ビジョン出前講座
- 地域未来フォーラム
- オンラインでの意見交換
- グループインタビュー
- 個別ヒアリング
- 県民アンケート
- パブリック・コメント

- 市町ヒアリング ■ 県庁若手職員との意見交換 など

10,000名
を超える
県民の声



2050年の
兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる

『躍動する兵庫』

包摂

×

挑戦

躍動

5つのめざす社会

I 自分らしく生きられる社会

- ① 自由になる働き方
- ② 居場所のある社会
- ③ 世界へ広がる交流

II 新しいことに挑戦できる社会

- ④ みんなが学び続ける社会
- ⑤ わきあがる挑戦
- ⑥ わきたつ文化

III 誰も取り残されない社会

- ⑦ みんなが生きやすい地域
- ⑧ 安心して子育てできる社会
- ⑨ 安心して長生きできる社会

IV 自立した経済が息づく社会

- ⑩ 循環する地域経済
- ⑪ 進化する御食国
- ⑫ 活動を支える確かな基盤

V 生命の持続を先導する社会

- ⑬ カーボンニュートラルな暮らし
- ⑭ 分散して豊かに暮らす
- ⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

いろいろな働き方を
自分の意思で選ぶことができ
自分なりの役割を
見出せる社会

例えば

- 年齢・性別を問わず誰もが生き生きと仕事をしている
- 複数の場で活躍する人が増え、社会の中に自分の役割がある
- 地域の多様性を活かしていろいろな場所で働ける
- 複数の仕事を組み合わせて生きる人が増える
- 場所や組織にとらわれない生き方が広がる

五国の多彩な魅力が
人をひきつけ
国内外との双方向の交流が
活発に行われる社会

例えば

- 五国の個性に磨きがかかり、国内外の人が兵庫を楽しんでいる
- 海外の企業や人材が生き生きと活動する
- 外国人県民と共に働き、学び、暮らす
- 兵庫の人材、企業が続々と海外に進出する
- 世界中を行き来する人が増え、世界との双方向の交流が深まる

アイデアを形にする実践が
無数に行われ
新しいチャレンジが
次々と生まれる社会

例えば

- 社会課題の解決に挑む起業家が次々と生まれる
- たくさんの小さな挑戦が地域の魅力を高めている
- ボランティア活動の一大拠点であり続け、寄付文化も広がる
- 何度でも挑戦できる環境が整う
- 自分なりの課題を持って、新しい活動に取り組む

めざす姿

Ⅲ 誰も取り残されない社会

⑦

みんなが生きやすい地域

年齢、性別、障害の有無
国籍などに関わりなく
一人ひとりの個性が
大切にされる社会

例えば

- 異なる文化や価値観が共存する開かれた多文化社会になる
- 年齢に関わらず、みんなが生き生きと活動する
- 障害の有無に関わらず、すべての人が持てる力を発揮できる
- 性別に関わらず、誰もが自分らしく暮らせる
- 誰もが快適に過ごせるユニバーサルなまちづくりが進む

地域の課題に応える仕事
次々と生み出され
地域の中で
価値が循環する社会

例えば

- ものづくり産業が地域経済を牽引する
- 兵庫の多様な地場産業の存在感が国内外で高まっている
- 地域の課題解決に挑むコミュニティビジネスが拡大する
- 地域の需要に応える仕事を自分たちで作る、働く形が広がる
- 持続可能性と収益性を両立する「循環経済」が定着する

兵庫発の 社会課題を解決する産業で 暮らしの持続可能性を高め 国内外を先導する社会

例えば

- 暮らしの持続可能性を高める産業が集積する
- 環境エネルギー産業と健康医療産業の拠点になる
- 資源循環、食料生産などの新分野にもものづくり産業が進出する
- 先端科学技術基盤を活かして人類の課題を克服する
- 兵庫の社会課題解決モデルを世界へ発信する